

「福岡ミュージアムウィーク2021」期間中は、通常の展示に加え、講演会、ワークショップなどの特別なイベントが開催されます。ふるってご参加ください。イベント情報につきましては、ホームページをご確認ください。(随時更新)

01



(住所) 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-1-1
 (電話) 092-845-5011 (FAX) 092-845-5019
 (開館時間) 9:30~17:30 (入館は17:00まで)
 (休館日) 月曜日
 (HP) <http://museum.city.fukuoka.jp/>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

常設展示室・
 企画展示室
 観覧料無料

福岡市博物館は、平成2年(1990)10月、地域の歴史と民俗を研究・展示する博物館として開館しました。常設展示室、企画展示室(1~4)、特別展示室の各室をそなえ、アジアとの人・もの・文化の交流がもたらしてきた特色ある歴史と、そこに生きる人びとの暮らしをさまざまなかたちで発信しています。



オンラインコンテンツ

おうちDE楽しめる3D福岡市博物館!

市博おすすめの名品を3Dで公開。スマホ、タブレットの利用でAR画像も♪
 (URL) <http://museum.city.fukuoka.jp/topics/3d-museum/>

おうちDE福岡市博物館!

博物館観覧やワークショップをおうちで楽しめるコンテンツがたくさん。
 (URL) <http://museum.city.fukuoka.jp/topics/ouchi-museum/>

02



(住所) 〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
 (電話) 092-714-6051 (FAX) 092-714-6071
 (開館時間) 9:30~17:30 (入館は17:00まで)
 (休館日) 月曜日
 (HP) <https://www.fukuoka-art-museum.jp/>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

コレクション展示
 無料

福岡市美術館は、重要文化財を含む茶道具、仏教美術のほか、九州出身の近代洋画家、ミロ、ダリ、ウォーホルをはじめとする20世紀の作家の作品、さらには現代美術作品まで、世界的な名品を含む約16,000点の幅広いコレクションを収集・保存しています。これらのコレクションを核とした多彩な展示会を開催するとともに、子どもから高齢者までアートに触れる楽しさを伝える教育普及プログラムにも積極的に取り組んでいます。



オンラインコンテンツ

美術館のおすすめ紹介

5月18日(火)~30日(日)随時更新

当館のおすすめスポットや作品を、スタッフやボランティアが紹介します。

(URL) <https://www.youtube.com/channel/UCWtJrlwzxOiy5v0fYlK7drQ>

オンラインギャラリーツアー

5月18日(火)、22日(土) 11:00~11:30

所蔵作品を、参加者と対話をしながらオンラインで紹介いたします。

(媒体) Zoom (定員) 各5人

(申込) 件名にイベント名を書き、メール本文に参加者のお名前・年齢・お電話番号・希望日・メールアドレスをご記入の上、
workshop@fukuoka-art-museum.jpへ申込。
 5月10日(月)締切

03



(住所) 〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1
 リバレイセンタービル7・8階
 (電話) 092-263-1100 (FAX) 092-263-1105
 (開館時間) 開館時間 9:30~19:30(金曜・土曜は20:00まで)
 観覧時間 9:30~18:00(金曜・土曜は20:00まで)
 ※ギャラリー入室は閉室30分前まで
 (休館日) 水曜日
 (HP) <https://faam.city.fukuoka.lg.jp/>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

コレクション展
 観覧料無料

世界に唯一、アジアの近現代美術の専門館福岡アジア美術館は、アジアの近現代美術作品を系統的に収集し展示する美術館です。質量ともに広範な領域と時代を網羅するユニークなコレクションの魅力に出会うことができます。



オンラインコンテンツ

おうちでコレクション展

ぜひ観ていただきたい、現在アジアギャラリーに展示中の所蔵品を紹介します。

(URL) https://www.instagram.com/fukuoka_asian_art_museum/

✂️おうちであそぼう!

ダウンロードしておうちであそんでいただけるカルタやぬりえ、レジデンス・アーティストによるおうちでできる作品づくりの方法をご紹介します。

(URL) <https://faam.city.fukuoka.lg.jp/topics/10313/>

04



(住所) 〒810-0001 福岡市中央区天神5-2-1
 (電話) 092-715-3551 (FAX) 092-715-3552
 (開館時間) 10:00~18:00(入館は17:30まで)
 (休館日) 月曜日
 (HP) <https://fukuoka-kenbi.jp/>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

コレクション展I
 (5/18~5/23)、
 コレクション展II
 (5/29~5/30)は
 入場無料



高島野十郎「蠟燭」
 福岡県立美術館蔵

福岡市天神の須崎公園内に建つ福岡県立美術館は、福岡県ゆかりの作家を中心に収蔵しています。当館の一押しは久留米出身の洋画家・高島野十郎。来館された方にいつでもご覧いただけるよう、4階に特設コーナーを設けて「蠟燭」など数点を紹介しています。(5月25日(火)から28日(金)まで、展示替えのためコレクション展会場はお休みですが、野十郎特設コーナーはご覧いただけます。)



オンラインコンテンツ

福岡県立バーチャル美術館

野十郎の名作40点等を高精細画像と詳しい解説によりこころゆくまで堪能いただけます。
 (URL) <https://virtualmuseum.fukuoka-kenbi.jp/>

「edukenbi(えでゅけんび)」

子どもたちが当館収蔵品を使いながら楽しく学習できます。
 (URL) <https://edukenbi.fukuoka-kenbi.jp/>

05

福岡市埋蔵文化財センター

(住所) 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-1-94
 (電話) 092-571-2921 (FAX) 092-571-2825
 (開館時間) 9:00~17:00(入館は16:30まで)
 (休館日) 月曜日
 (HP) <https://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/html/>



入館料無料
 (常時)

遺跡から発掘調査で掘り出された出土品を保管・管理する施設です。海を通じて大陸や日本各地と交流しながら発展してきた福岡市には、1000を超える遺跡があります。展示室では出土品を公開しているだけでなく、発掘調査のことや考古学の基礎知識についても学ぶことができます。



オンラインコンテンツ

みんなでMYBUN!

公式動画チャンネルです。収蔵品やバックヤードを随時ご紹介します。
 (URL) <https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/maibun-c/life/mybun-doga.html>